

川西市議会議員 きたうえあきひと **北上哲仁**

2004年10月

いなほだより

編集：北上哲仁サポーターズ

川西市萩原台東1 - 275 - 3

TEL 072 - 758 - 7724

FAX 072 - 758 - 7725

<http://www.kitaue.com>

E-mail akihito@kitaue.com

1951年12月7日 第三種郵便物
認可 社会新報号外
社会民主党全国連合機関紙宣
伝局 週刊(水曜日発行)
東京都千代田区永田町18-1
電話(代)03(3580)1171
定価180円 1ヵ月700円
送料160円

～ 議会に送っていただいて2年 ～ 一期目の折り返し地点で決意新たに

いつも、ご支援いただき有難うございます。

実りの秋。今夏は猛暑だったためにブドウや梨の糖度が高くとても
美味しい出来ばえ、嬉しいですね。

そして「いなほ」の季節。「いなほ便り」の命名の由来は、「実れば
実るほど穂を垂れる稲のように謙虚な姿勢を持とう」「一粒が百、千、
万の実りにひろがる稲穂のように、仲間を増やしていこう」との思いにあります。市議会に送って
いただき2年、一期目の折り返し地点で、「いなほ」の名にふさわしい活動を目指したいと決意を新たに
しています。

『97925』
川西でもスタート

憲法9条 = 平和主義・25条 = 生存権を、まもり！活かす！

小さな力でも、集まれば大きな流れに

平和を求め、地道に働く者の政治を実現しようと「9プラス25改憲阻止市民の会」がスタート。
私も世話人の一人として、県下の多くの皆さんと共に活動中です。

小泉自・公政権は憲法「改正」に向け、具体的な作業を進め、前原誠司民主党次の内閣防衛庁長官は「憲法を改正して、9条に自衛権を明記して、
集団的自衛権の問題も突破しなければならない」(03年11月)と語っています。主要政党のほとんどが改憲勢力なのです。私は、いま私たちの社会が誤った方向に進んでいるように思えてなりません。大義のないイラク戦争を支持し自衛隊を派兵した日本は、米国と共に世界から孤立する道を歩んでいます。また、所得格差は際限なく広がり、経済的な事柄を理由にした自殺が急増しています。この3年間で自殺者は10万人を越えまし

た。労働者の3割がフリーター等の非正規雇用です。私たちが取り組む「しごと・暮らし何でも相談」にも職場の悩みが多く寄せられます。川西市内にある特別養護老人ホームでは、労働組合を結成しようとしたパート職員が解雇されました。伊丹の裁判所で「解雇は不当」との判決がでましたが、未だ職場復帰は叶いません。現場で働く職員の人権が蔑ろにされて、真っ当な福祉が実現できるでしょうか。地域の未組織労働者が集う「地域ユニオン」(労働組合)結成の準備を進めています。いまこそ、党派を越えた多くの市民の結集が求められます。小さな力でも集まれば大きな流れになります。これからも地域に根ざし、皆さんと一緒に前進したいと思います。

きたうえあきひと
北上哲仁



皆さんの声を届けるために

2年間の議会活動

私の基本姿勢は「市民と一緒に政治を変える」、そして「社会的弱者・少数者の側に立つ」です。質問は当事者・関係者と議論して作ってきました。

定例市議会毎の質問要旨は表の通りです。

- 02年12月 障害者の雇用促進 一般競争入札等参加資格審査の工夫 住基ネットの問題点
- 03年3月 コミュニティバスなど公共交通の促進 自転車施策 通学路の安全確保
- 6月 子どもの居場所と遊び場づくり プレイリーダー養成 里山保全
- 9月 環境保全審議会の委員構成と機能 猪名川上流広域ゴミ処理施設建設問題
- 12月 外国籍高齢者・障害者の年金問題と人権
- 04年3月 平和施策の推進 トライやるウィークや総合学習の取り組み
- 6月 ヒメ蛸(稀少昆虫)の保全 性的少

数者(性同一性障害者等)の人権と制度改善

- 9月 指定管理者制度 公的セクター(社会福祉事業団等)職員の労働問題 児童育成クラブ



2003年度決算で、川西市は市債と債務負担行為による翌年度以降支出予定額が約987億円(借金)。ここから基金約75億円(預貯金)を引くと約912億円。市民一人あたりの借金は約57万円となります。当然、行政運営の効率化を図り、無駄を省かなければなりません。同時に財政難を口実に必要な市民サービスがカットされないよう、生活者の視点でチェックしていきたいと考えています。皆さんと情報を共有し、未来を見据え、川西のまち作りに取り組みます。

ごみ処理施設建設 3倍以上の土地がなぜ必要? 監査請求提出

8月27日、「一市三町広域ゴミ処理施設建設を見なおす会」のメンバーと一緒に施設組合監査委員に監査請求を提出。内容は 事業予定地(国崎小路地区)は貴重な鉱山遺跡と稀少生物が息する豊かな自然環境を有し保全する必要がある。また重金属による土壌汚染の危険性もある。事業予定地を変更すること。造成区域

は9.1haであり、周辺24.7haの残存緑地購入は不要。事業予定地購入額は、傾斜度30度以上を含めた山林が坪約1万円。栗林を別荘地として想定し坪約2万6千円。不当に高額であり、正常価格との差額を損害賠償すること等です。10月25日迄に監査委員が結果を出します。

しごと・くらし何でも相談

普段の生活や仕事で困ったことや不安はありませんか。一人で悩まず一緒に考えましょう。

顧問相談員 恵須川満延行政書士 小池貞二社会保険労務士 大川一夫弁護士 在間秀和弁護士

お願い ・サポーターズの運営は皆様のカンパで支えられています。(年会費1000円)

振込先 郵便口座 00970-9-485158 北上哲仁サポーターズ

どうなる!?! 公的施設と住民サービスの今後

昨年6月に地方自治法が改正され「指定管理者制度」が始まりました。これまで「公の施設」の管理・運営は公的団体などに限定されていましたが、法改正により、株式会社やNPO法人等にも任せることが出来るようになったのです。

現在、川西市では公的団体が運営する高齢者や障害者の福祉施設、「みつなかホール」等の文化施設、体育施設、シルバー人材センターが管理する市営駐車場などを対象に検討が進んでいます。今後は、市直営の保育所などにも導入の動きがあると思われます。

9月市議会で私は、「指定管理者制度は柔軟で

効率的な施設管理・運営を行える可能性がある」、しかし、「住民の声の反映や議会のチェックが出来るか 利潤優先により住民サービスや職員の労働条件が不当に低下しないか 利用者の個人情報保護は万全か等の不安がある」、「必要な情報を明らかにしたうえで市民や職員の意見を聞き、十分に検討するべきだ」と、主張しました。

私は良質で安定的なサービスを公平に提供することが殊更に求められる福祉施設については、公的 management・運営の必要性を感じます。

市民の財産である公的施設のあり方について、ぜひ皆さんの声をお寄せください。

学校・幼稚園での農薬使用問題

これまで化学物質過敏症の市民やお子さんを持つ保護者からの相談を受け、公園や街路樹、その他施設の農薬使用については、定期的な散布の中止、止むを得ず利用する場合は健康被害の無いよう最大限配慮することを市に再三求めてきました。この9月、教育委員会に対し学校・幼稚園での農薬問題について申し入れを実地。農薬散布以外での害虫駆除・除草方法の研究、農薬管理・使用(種類・場所・時期・方法等)の記録台帳の作製、利用の際の子どもや保護者への事前連絡等を約束しました。



子どもらと遊び場について語り合う(04年8月)

「子どもたちも大喜び 米飯給食が週2日に」 多田東 石本紋子

小学校の米飯給食が2学期より週1日から2日に増え、とても嬉しいです。子どもたちも大喜びで、「もっとご飯の日が増えたらいいのに!」と言っています。小学生時代の食事は、体づくりの基礎であり、大人になってからの食習慣にもつながります。また、水田を守ることは子どもたちが将来暮らす日本の自然環境を守ることであります。全国1200の小学校では、完全(週5日)米飯給食が行われています。川西には豊かな田畑があるので、子どもたちには安全で美味しい地元のお米や野菜を毎日食べて欲しいと思います。

イベント案内

「9.11以降のアメリカマスメディア」

～アメリカ人ジャーナリストの視点から～

とき 10月23日(土)

13:30～15:00

ところ パレット川西 1階 会議室

講師 ブライアン コバートさん

主催 川西市国際交流協会

「中央北地区のまちづくりについて」

とき 11月4日(木)

13:30～14:30

ところ 川西市役所 5階 502会議室

講師 川西市中央北地区担当職員

主催 地域に生きる川西市民の会

皮革工場跡地等を含め24ヘクタールもの大再開発。市民の声をしっかり反映させよう。

小池貞二先生の「年金無料相談会」

予約制

11月9日(火) 9時～12時

川西市文化会館4階 第4文化セミナー室

連絡：事務所758-7724

議会控室740-1255 内線4060

北上携帯090-3613-7069

広河隆一写真展

「イラク・アフガニスタンの

子どもたち」

とき 10月30日(土) 11:00～18:00

ところ 阪急川西能勢口駅前アステ歩道橋

主催 地域に生きる川西市民の会

攻撃する側からの報道が世界を覆った陰で、罪のないの被害者たちの側に身をおき、視点を据えた広河隆一氏の取材。戦争犯罪の糾明にあたって何よりの証拠になるでしょう。

雨天の場合、中止することがあります

講演会 安田純平・イラクを語る」

とき 11月9日(火) 18:30～

ところ 尼崎市労働福祉会館 中ホール

講師 安田純平さん(フリージャーナリスト)

参加費 500円

主催 9プラス25改憲阻止市民の会

078-335-1182

4月にイラクで拘束された安田さんは「殺されることも考えた」「自分に銃口が向けられ、米軍から銃口を向けられるイラク人の気持ちを思った」と語ります。

映画 「人らしく生きよう 国労冬物語」上映会

とき 11月27日(土)

ところ 川西市文化会館 第1文化セミナー室

参加費 大人500円 高校生以下無料 託児あり(要予約)

主催 「人らしく生きよう 国労冬物語」上映実行委員会

1987年の国鉄分割・民営化はリストラの原点だった。すさまじい攻撃の中で、自分の良心を裏切らなかつた人々の物語。労働組合とは? 仲間とは? 人らしく生きるとは?

自治労事務所(市役所地下)「ふるさと広場」、日本キリスト教団能勢口教会等でチケット販売中